

実践NOTE²²⁹

社会科大好き子を育てたい

キーワードは学びの実感・考える力アップ

伊東市立大池小学校 教諭 荒井 威雄



古代米の説明をする筆者

歴史コーナーで意欲アップ(学びの実感①)

子どもたちに学びを実感させるために私が力を入れていることは、廊下と掲示板を利用した歴史コーナーの設置です。

歴史コーナーには、学習の参考になる本、授業で使用した資料、出土品のレプリカ、新聞の切り抜き、文化財管理センタの一の写真、まとめで作つた新聞などを掲示します。

6年生社会科を担当し、最初の授業で「社会科は好きですか?」と子どもたちに尋ねると、「好き」と答える子と「嫌い」と答える子がおよそ半分ずつです。社会科が嫌いな理由は、「覚えることが苦手」「資料から考へるのが苦手」などです。しかし、クラスのほとんどが「歴史は楽しみ」と言っています。そして自分が知っている歴史上の人について得意気に話します。

私は、子どもたちに社会事象を身近に感じさせることで社会科における考へる力のレベルアップを図ることができます。その子も社会科の学びを感じ、社会科大好きになります。

私は出土した土器や勾玉に触ってみよう

「黒曜石を使って鹿の角を加工

古代米の説明をする筆者

小・中学校において特別支援教育の推進が求められる中で、特別な支援を必要とする児童・生徒の教育的ニーズに的確に応える指導が求められるようになっています。

当センターでは、平成22年度より、特別支援学級の担任や通級指導教室担当者の授業実践力向上を目的とした、3年間にわたる研修プログラムを実施しています。

小・中学校において特別支援教育の推進が求められる中で、特別な支援を必要とする児童・生徒の教育的ニーズに的確に応える指導が求められるようになっています。

当センターでは、平成22年度より、特別支援学級の担任や通級指導教室担当者の授業実践力向上を目的とした、3年間にわたる研修プログラムを実施しています。

多様な学びを支える教師の育成
～新任特別支援学級担任・通級指導教室担当者研修～

生かし、1年間の見通しを持ち、4月の学級開きの準備を十分に整えて臨みました。保護者との連携も図ることができ、始業式の日に「今年も担任が先生で良かったです」という言葉をいただきま

した。

「学びたい」を引き出す

プログラム3年目のB先生は、様々な実態の児童に対して、国語「季節の言葉」で授業を行いました。

児童たちは夢中で授業に取り組みました。

B先生の授業では、「え

つとやりたかった」とい

う声が上がるなど、遊び

たいという児童の姿が見

られるようになりました。

児童の興味・関心を引き付ける実物や写真を用いたり、話合い活動を取り入れたりすることで、児童たちは夢中で授業に取り組みました。

3年間の研修を修了し

たB先生は、今日も特別

研修を通して、多様な学

びを支える教師の実践力

統計学習のすすめ

「統計グラフコンクール」作品募集

新しい学習指導要領では、統計学習について、拡充が図られています。

統計学習のきっかけとして、夏休みの「統計グラフコンクール」を活用してみてはいかがでしょうか。

身近な出来事を統計情報から分類整理し、表やグラフを使って、表したり、読み取ったりすることができるようになります。

詳しくは、募集要領又は県統計キッズページ「グラーフ博士のとうけい工場」を御覧ください。

「グラーフ博士」で検索。

夏休み子ども統計・グラフ相談(予約優先、随時受付)

◇日程 7月29日(月)～8月2日(金)午前9時～午後4時

◇対象 小・中学生など

◇場所 県庁東館2階県民サービスセンター

◇内容 統計グラフコンクールや



昨年度教育長賞受賞作品

問 県統計利用課 電054(221)2298

五感で学ぶ文化財体験講座 参加者募集

文化財体験講座は、文化財や博物館を教育に活用するための知識やノウハウを伝授する企画です。

講座に参加して、今後の授業へのアイデアをつかんでみませんか。どちらか1日のみの参加も可能です。

「文化財を教材に!!」～美術館・博物館で学ぶ文化財活用術～

◇日時 7月31日(水) 午前10時～午後3時30分

◇内容 絵画鑑賞(解説付き)、整備中の天守門見学など

◇場所 浜松市内(浜松市美術館、浜松城跡ほか)

◇その他 定員20人、参加費900円

申・問 文化財保護課 電054(221)3183

「埋蔵文化財活用法」

～発掘調査から展示まで～

◇日時 8月1日(木) 午前9時30分～午後4時

◇内容 出土文化財の保存処理業務体験など

◇場所 県埋蔵文化財センター、県立中央図書館

◇その他 定員10人、参加費無料

申・問 文化財保護課 電054(262)4261

いずれも募集は先着順。募集期間6月25日(火)～7月5日(金)(必着)。募集案内は6月中旬に各学校へ送付しましたので、詳細は御覧ください。

あすなろに プラネタリウムを見に行こう!

県総合教育センター(あすなろ)には、プラネタリウムがあり、幼稚から大人まで楽しめるプログラムを御用意しています。

あすなろ(掛川市)で、星座を鑑賞してみてはいかがですか。

(**プラネタリウム番組一覧**)

①「マコちゃんの春」【春の星座】(幼稚園児～小学校低学年)

②「シャボン玉飛んだ」【夏～秋の星座】(幼稚園児～小学校低学年)

③「天体の動き」【夏の星座】(小学校5・6年生以上)

④「星とその動き」【秋の星座】(小学校中年～小学校6年生)

⑤「地球と太陽系」【秋～冬の星座】(中学生・高校生～一般)

当センターには、他にも体育館や講堂等もあり、どなたでも御利用いただけます。詳細については、お気軽にお問い合わせください。

〈施設使用料一覧〉

開放施設名	定員(人)	使用料(円/時間)	利用時間
プラネタリウム室	50	3,600	
講堂	550	4,300	○月～土曜日9:00～21:00 (図書室、テニスコートは17:00まで)
大研修室	150	2,100	
研修室1・2	各50	各800	
情報学習室	30	1,800	○第2.4.5日曜9:00～17:00
休憩室/バーボール	2面	1,100	※第1・3日曜日、国民の祝日、12/28～1/4は御利用いただけません。
テニスコート	2面	1面 400	
図書室		無料	

*学校等で利用される場合は、使用料を減免する規定もあります。

問 県総合教育センター 総務企画課総務班 電0537(24)9703

「有徳の人」に会いに行こう

其の参

「地域の人材が宝物」という小学校に出会いました

収穫の喜びに、児童の笑顔があふれています。

「勝間田きらり農園」の名称は、地域みんなの農園“という思いを込めて

児童が付けました。収穫し、おいしくいただけることに感謝し、支えてくれた地域の方々にも感謝

する。これこそ、本校が

「有徳の人」を育む活動を紹介しているこのコニー。

今回、県が推進する「有徳の人」を、学校が推進する農業体験と結び付け、

県内各地で実践されている「有徳の人」を育む活動を紹介しているこのコニー。今回、県が推進する「有徳の人」を、学校が推進する農業体験と結び付け、

「有徳の人」を育む活動を紹介しているこのコニー。今回、県が推進する「有徳の人」を、学校が推進する農業体験と結び付け、

「有徳の人」を育む活動を紹介しているこのコニー。今回、県が推進する「有徳の人」を、学校が推進する農業体験と結び付け、

「有徳の人」を育む活動を紹介しているこのコニー。今回、県が推進する「有徳の人」を、学校が推進する農業体験と結び付け、

「有徳の人」を育む活動を紹介しているこのコニー。今回、県が推進する「有徳の人」を、学校が推進する農業体験と結び付け、

「有徳の人」を育む活動を紹介しているこのコニー。今回、県が推進する「有徳の人」を、学校が推進する農業体験と結び付け、

「有徳の人」を育む活動を紹介しているこのコニー。今回、県が推進する「有徳の人」を、学校が推進する農業体験と結び付け、

「有徳の人」を育む活動を紹介しているこのコニー。今回、県が推進する「有徳の人」を、学校が推進する農業体験と結び付け、



きゅうりもトマトも大収穫!

中でも、「勝間田きらり農園」の取組では、畠は、本校の宝です。ふる農園による農園支援など、多くの地域の方々が本校の特色ある教育活動を支えてくださっています。

中でも、「勝間田きらり農園」の取組では、畠は、本校の宝です。